

深めるつながり 高める力量 ～すべては子どもたちのために～

2023/08/18・19

第49回愛教組連合青年部祭典

8月18、19日、県内各地から212人の青年部員の参加のもと、第49回愛教組連合青年部祭典が三河湾ヒルズ・ホテルにて開催されました。「深めるつながり 高める力量 ～すべては子どもたちのために～」をスローガンに、青年部員どうしが交流し、教育について語り合いました。学習を深める中で、青年部のさらなる団結と力量向上をはかることができました。

講演会

演題：「人は、その人であるだけで大切な存在」

講師：宮本延春さん（元高校教諭・エッセイスト）



宮本さん自身のいじめや自己肯定感の低さに苦しんだ経験から、「できない子、だめな子はいない。その子に適した方法で小さな成功体験を積み重ねる手だてを講じることは、教師という職業だからこそできることである」「一人ひとりの子どもの行動や成果を評価することに加え、その子どもの存在自体を認めること、Beingを評価する視点をもつことを大切にしてほしい」などのお話をいただきました。周りの人たちに認められて成長した子どもは、周りの仲間を認められる人になり、一人ひとりが輝く未来をつくることができるという教員にとって大切な考えを教授していただきました。

教員としての力量を高めるヒントをいただく、貴重な機会となりました。

セミナー体験

ダンス講座・ビジネスマナー講座・レクリエーション講座・イラスト講座・歌唱講座・マジック講座・体幹トレーニング講座・話し方講座から2つ受講し、学習を深めました。どの講座においても積

極的に学ぶ青年部員の姿がみられ、活気あふれるものとなりました。新たな知識やさまざまな技能を身につけることで、力量向上につながりました。学んだことを子どもたちに還元したいと感じられる体験となりました。

分散会

「Chat ATU-C」と題して、分散会が行われました。「学級経営」「生活・生徒指導」「ICTの活用」など、さまざまな視点から、日々悩んでいることや困っていることなどを出し合いました。そして、それぞれの経験や実践例をもとに、悩みや不安を解決するための手だてについて意見を交換し、考えを深めました。

愛教組連合では、全組合員の約3割を青年部員が占めています。教育現場や組合活動などにおいて、青年部員の果たす役割がますます大きくなっているという認識を共有することができました。

参加者の声

- ・セミナーでは、ダンス講座とレクリエーション講座に参加した。すぐに教育現場で生かせることを学ぶことができ、とても有意義な時間となった。自分の単組に還元していきたいと思った。
- ・分散会では、学校行事の開催方法や工夫について話をした。校務分掌に奮闘する若手教員と悩みを共有でき、心が軽くなった。話し合う中で、行事は開催することが目的とならないように、その教育的意義が達成されるような開催方法や内容にしていきたいと思った。また、普段は話すことのないブロックを越えた先生方と話すことができ、とても勉強になった。
- ・講演を聞き、よいところをなかなか見つけられない子どもに、どう接したらよいのかという悩みの解決の糸口を見つけられた。一人ひとりの子どもがそこにいてくれること、少しでもできたことや努力する課程を認められる教員になっていきたい。
- ・2日間開催ということで、楽しみでもあり、不安も抱えていた。しかし、多くの先生方とつながりを深められ、今後の財産になった。参加してよかった。